



# 生きもののや神さまと遊ぶ里山

はっこう かせやま  
発行:鹿背山元気プロジェクト



かせやま  
「鹿背山ものがたり」里山絵本シリーズ2

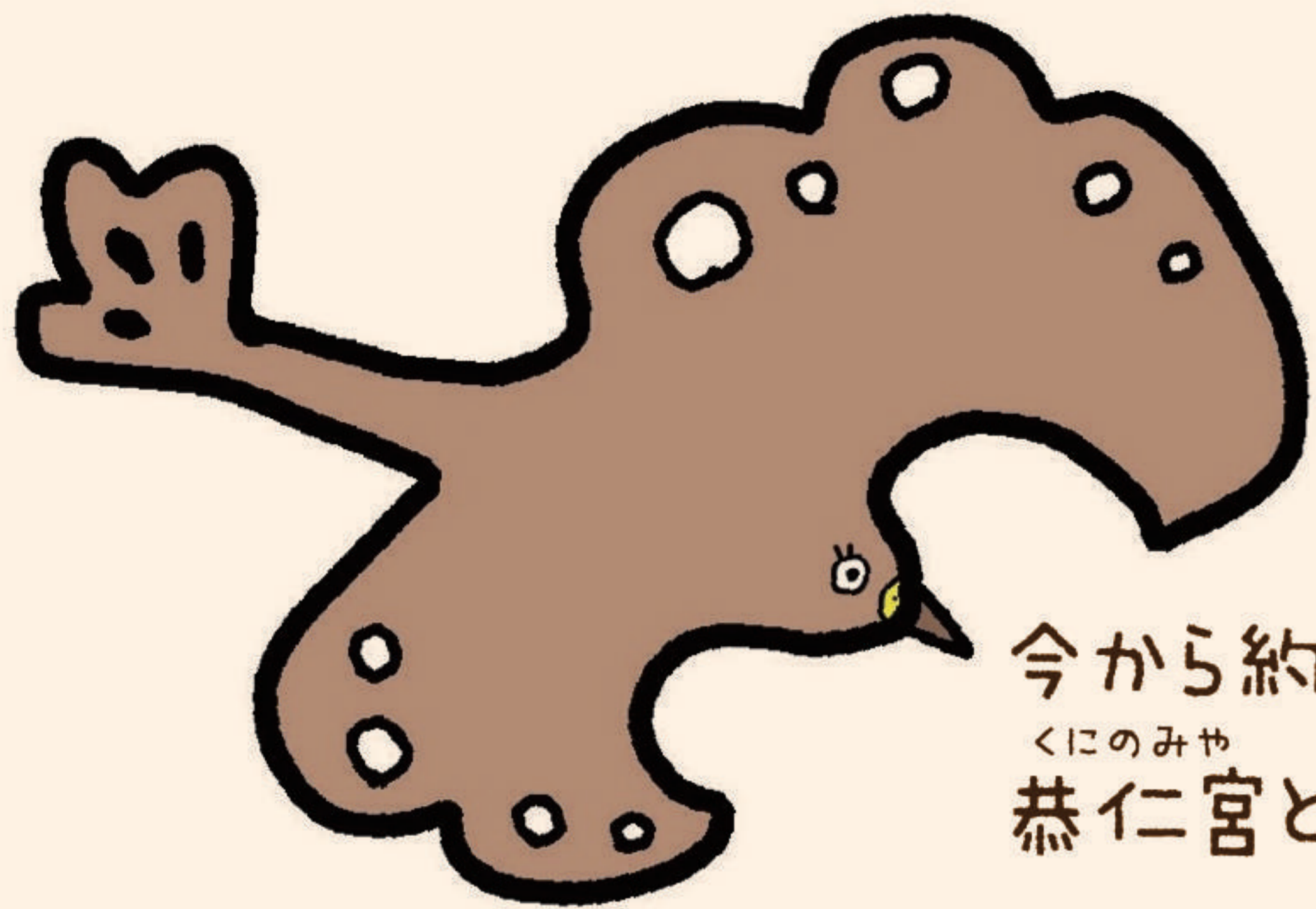


# 生きもののや神さまと遊ぶ里山

はっこう かせやま  
発行:鹿背山元気プロジェクト



「鹿背山ものがたり」里山絵本シリーズ2



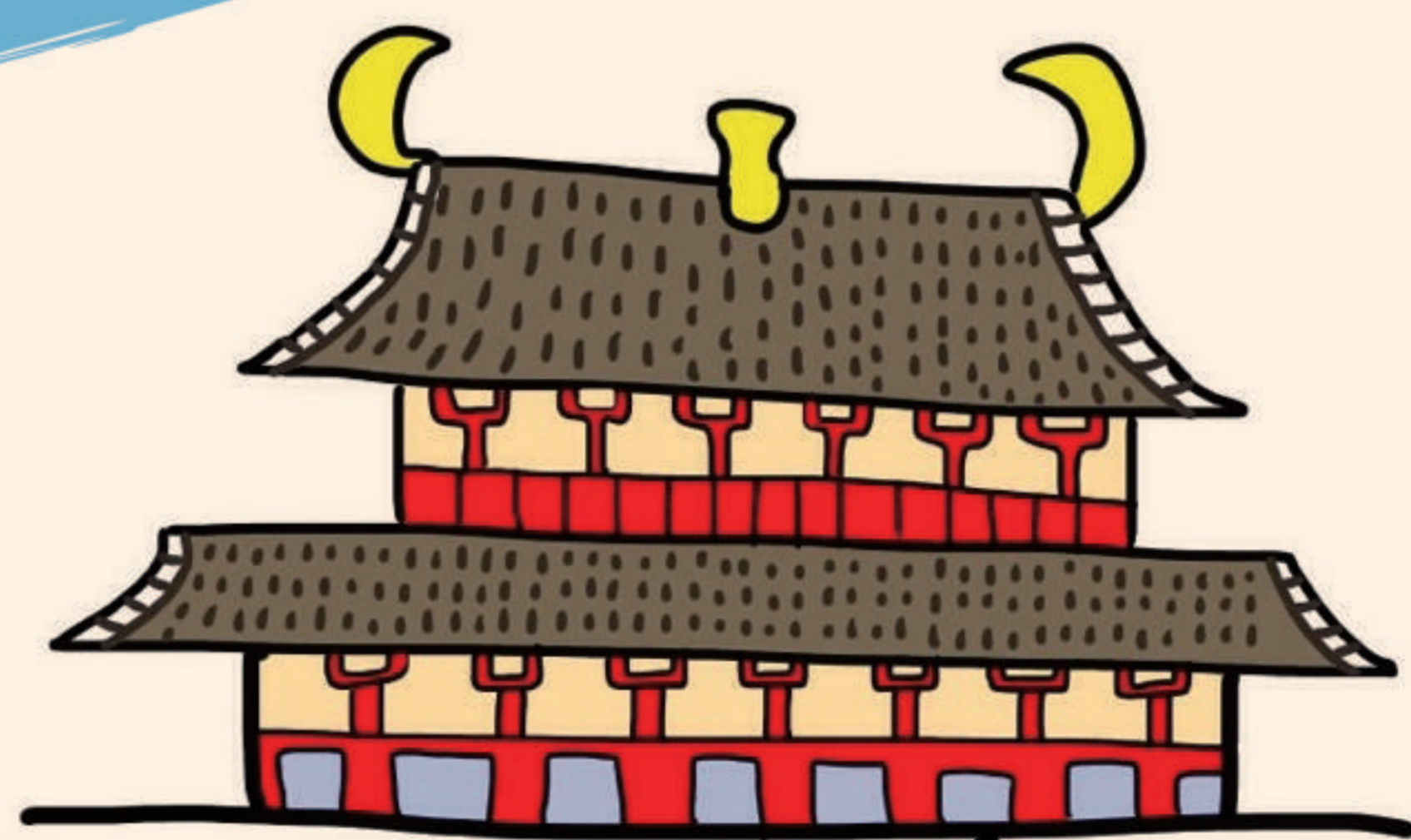
今から約1300年前、泉川の北側に  
くにのみや  
 恭仁宮という宮殿がありました。

泉川はいまの木津川で、宮殿があったのは  
くにきゅうあと  
 木津川市みかの原の恭仁宮跡です。



木津川

右京



恭仁京

かせやま  
 鹿背山は泉川をはさんだ南側にあります。  
 都のひとびとがながめ、歌をよんだ山です。



鹿背山



左京

みもろつく鹿背山のま際に咲く  
 花の色めづらしく...  
 (万葉集)



「みもろつく<sup>\*</sup>」とは「神さまがお住まいになる」という意味。  
 鹿背山はそんな神さまのいらっしゃる山なのです。  
 ※「みもろつく」は「鹿背山」や「三輪山」にかかる枕詞。

やがて時は流れ…

鹿背山はひとびとの暮らしに近い里山でした。

柴しばや薪まきは火をたく燃料になり、

落ち葉は畑の肥料になりました。

今ではガスやお店で売っている

肥料が使われるようになりました。

ひとびとが利用しなくなった山は

あれはてた暗い森になってしまいました。

以前のように、ひとびとが

森に入って木を切ることで、

明るい森に生まれかあれるように…





木を切ることで、開けたみはらしのいい谷は、  
オオタカが飛びやすく、  
えものをつかまえやすい場所になったし。

木を切ったら大きな岩が見つかったよ！  
みんなで歩いて、名前をつけてみたよ。  
たまねぎ岩。

ジョーズくん岩。  
トド岩<sup>きよせきぐん</sup>巨石群。

もっと、ひとびとが生きものや  
神さまと遊ぶ山になったら  
いいなあ…

たまねぎ岩



ジョーズくん



トド岩巨石群

